

④ オプティ Uフォーム

1 液型現場発泡ウレタン

① 優れた防蟻性能！！

：ヤマトシロアリ、イエシロアリ、アメリカ乾材シロアリに対して防蟻性がある。

② チアメキサム効力期間が長い！！

：ポリウレタンフォーム中に含有しているので直接紫外線・雨等に当たらず減衰しづらい。

：ポリウレタンフォームの寿命は50年とも言われ、太陽光線による変色は、ウレタン中の高分子鎖の一部が、発色しやすい高分子鎖に変化するためと考えられます。

③ 被着体を選ばない！！

：コンクリート、木材、ガラス、発泡スチロール◎
ただし、難接着樹脂(テフロン、PE、PP)は×

④ 保存期間

：冷暗所にて保管すれば18ヵ月。(ダイナガ保証期間)

⑤ 吐出方法も自由自在

：専用ガン又は使い捨てデュアルタイプノズルのどちらでも使用可能。



オプティ集合-1.eps



デュアルノズル



専用ガン

ロング	750ml	膨張体積20～25L
ミニ	350ml	膨張体積10～15L

④-1 防蟻性能

室内試験

京都大学生存圏研究所
近畿大学 農学部



野外試験

鹿児島 京都大学生存圏吹上浜試験地



試験体	質量減少率 (%)		食蟻の死亡率 (%)		備考
	平均	最少-最大	平均	最少-最大	
O/UF	1	0-2	100	100-100	10日後全頭死亡 食害は無い
N/F	17	9-33	44	31-67.3	内部まで激しい 食害
辺材	15	9-20	33	29-38	内部まで激しい 食害

2013.11
(1年経過)

O/UF: 表面を齧った跡のみ。
N/UF: 表面に無数の食害痕
及び蟻道構築中。

2014.11
(2年経過)
2019.11

2年の試験期間終了、1年経過時
と大差なし。以後継続試験中。
6年経過するが、大差なし、中止。

浸漬促進試験は現在実施中

④-2 防蟻野外効力試験結果

* オプティUフォーム

- * オプティUフォームは
- * 2年過ぎても齧り程度
- * で貫通せず。



		1年後	2年後
オプティ Uフォーム	1	餌杭は食害。浅い食害痕のみ。	餌杭は食害。浅い食害痕のみ。
	2	餌杭は食害。1.5mmの食害が1箇所。	餌杭は食害。2mmの食害が2箇所。
	3	餌杭は食害。1mmの食害が1箇所。	餌杭は食害。2mmの食害が1箇所。
	4	餌杭は食害。1mmの食害1箇所。	餌杭は食害。2mmの食害1箇所。
	5	餌杭は食害。食害なし。	餌杭は食害。2mmの食害1箇所

未添加フォーム

薬剤なしのブランクは
初年度から著しい
食害を受ける。



		1年後	2年後
ブランク フォーム (薬剤なし)	1	餌杭は食害、3mmの食害1箇所。	餌杭は食害。貫通なし、3mmと5mmの穿孔あり。
	2	餌杭は食害。貫通、多数の穿孔あり、上部の餌木は激しい食害。	餌木は食害。貫通、多数の穿孔。上部餌木の激しい食害。
	3	餌杭は食害。貫通、多数の穿孔あり、上部の餌木は激しい食害。	餌木は食害。貫通、多数の穿孔。上部餌木の激しい食害。
	4	餌杭は食害。貫通、多数の穿孔あり、上部の餌木は激しい食害。	餌木は食害。貫通、多数の穿孔。上部餌木の激しい食害。
	5	餌杭は食害。貫通、多数の穿孔あり、上部の餌木は激しい食害。	餌木は食害。貫通、多数の穿孔。上部餌木の激しい食害。

④-3 水 密 性 試 験

試験方法：

下記写真のような加圧ポンプを備えたφ105×L2000mm塩ビパイプ筒の下端に、Uフォームを10、15、20cm充填硬化させたφ50×L250mmの透明パイプを取り付け静水及び加圧試験を行った。



条件	時間	100 mm	150 mm	200 mm			100 mm	150 mm	200 mm
水 15L 充填 静水	1	◎	◎	◎	水 15L 充填 加圧 0.2 MPa 水深2m 相当		◎	◎	◎
	2	◎	◎	◎			◎	◎	◎
	3	◎	◎	◎			◎	◎	◎
	5	◎	◎	◎			◎	◎	◎
	12	◎	◎	◎			◎	◎	◎
	24	◎	◎	◎			◎	◎	◎
	48	◎	◎	◎			◎	◎	◎
	120	◎	◎	◎			◎	◎	◎
	168 (7日)	◎	◎	◎			5cm 湿潤	3cm 湿潤	3cm 湿潤
	336 (14日)	◎	◎	◎			5cm 湿潤	3cm 湿潤	3cm 湿潤

静水では336時間(14日)後でも漏れ・湿潤はなかった、また加圧では、168時間後から湿潤発生したが、漏れはなかった。